

第12回 創邦21 公開講座

創作 の キモ + PLUS

シリーズ-昭和の名曲を聴く①
+(プラス) 演奏

「しづかな流」(昭和34年)

作:中 勘助 / 作曲:三世 今藤 長十郎、松原 奏風(清元 梅吉)

戦後復興期を経て、活気にみちた昭和30~40年代、邦楽界はまさに創作 花ざかりの時代であり、いわゆる“古典”にも負けないような名曲がいくつも生まれました。

しかしながら、その後の時代の流れのためか、そうした名曲たちがあまり世間に認知されていないのは残念なことです。そこで創作のキモでは「昭和の名曲を聴く」と題し、この時代の曲の中でも選りすぐりの作品を紹介しつつ、その真髄に迫ります。

シリーズの第一回では、三世今藤長十郎・松原奏風(清元梅吉)両師の合作にして傑作「しづかな流」を取り上げ、時代の生き証人である今藤政太郎同人と米川敏子同人が、創作第三世代のリーダー格の今藤美治郎同人の司会と共に、作品の生まれた背景や、名曲たる所以をお話します。

おはなし:今藤 政太郎、米川 敏子

司会進行:今藤 美治郎

アートに **エール** を!

「アートにエールを!」プロジェクト専用サイトにて
無料配信されます

アートにエールを! 東京プロジェクト

文化の灯を絶やさないための対策として、アーティスト等の個人を対象とした支援に続き、新型コロナウイルス感染症対策の段階に応じて、劇場・ホール等を利用した無観客や入場制限のある公演等の制作及び配信により、新しい日常における自律的な創作活動を支援するとともに、都民が在宅で芸術文化に触れる機会を提供します。

場 所 : 紀尾井小ホール 主催 : 創邦21